

お知らせ 受賞について「繊維リサイクル技術研究会」

一般社団法人日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会の学校制服リサイクルワーキンググループ「廃棄学校制服のアップサイクルによる衣類ごみ減量化啓発活動」が、2019年度持続可能な社会づくり活動表彰「公益社団法人環境生活文化機構理事長賞」ならびに令和元年度（第17回）京都環境賞「奨励賞」を受賞しました。

大量に発生している衣類ごみの減量を目指すとともに「つくる責任・つかう責任」について考えてもらう機会とするため、中学・高校に出向いて環境に関する出前講義と廃棄学校制服のアップサイクル（=不必要なものから、元の製品よりも次元・価値の高いものを生み出すこと）品のアイディアを募集するワークショップを開催するとともに、生徒・学校が有効活用できる製品化までを行う仕組み（京都モデル）づくりに対する取り組みが、評価されました。

【公益社団法人環境生活文化機構理事長賞について】

循環型社会構築に関する3R活動、または本機構の事業に関して、環境保全に多大な功労のあった企業または団体に授与されます。

詳細は、環境生活文化機構ホームページ（<http://www.elco.or.jp/introduction/commendation.html>）をご覧ください。

【京都環境賞について】

京都市では、環境と調和した持続可能な社会の実現に向け、地球温暖化防止や循環型社会の形成、生物多様性保全等の環境保全に貢献する活動を積極的に実践されている市民や事業者の皆様を、京都環境賞として顕彰し、環境に関する市民の皆様の関心を高め、様々な実践活動の更なる推進を図っております（HPより）。

詳細は、京都市ホームページ（<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000260308.html>）をご覧ください。

一般社団法人日本繊維機械学会 繊維リサイクル技術研究会 学校制服リサイクルワーキンググループ

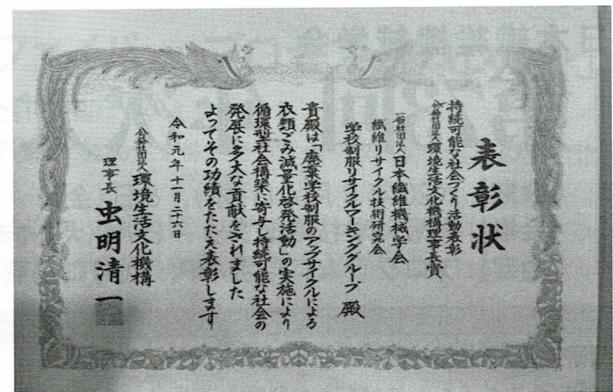
統括	統括補佐	推進委員長
木村 照夫（京都工芸繊維大学名誉教授）	井野 晴洋（京都工芸繊維大学助教）	沖本 智美（帝人フロンティア株）
原材料化委員		
大山 勝（有）エス・イー・ピー） 古西 豊（日本毛織株）		
推進メンバー		
迫部 唯行（ユニチカ株） 興津 裕文（株）トーア紡コーポレーション） 佐竹 浩二（東レ株） 長屋 博久（有）村田堂） 内丸もと子（株）カラーループ）		

【協力団体】

京都教育委員会、京都市立京都御池中学校、ノートルダム女学院中学高等学校、京都市立大原野中学校、京都女子大学生生活デザイン研究所、（株）チクマ、ワークハウスせいらん、大和板紙（株）、（株）ロングリーチ、尾崎織ネーム（株）、（株）三力製作所、東谷商店、（株）清水フェルト工業、岐阜化織工業（株）、繊維リサイクル技術研究会・会員企業



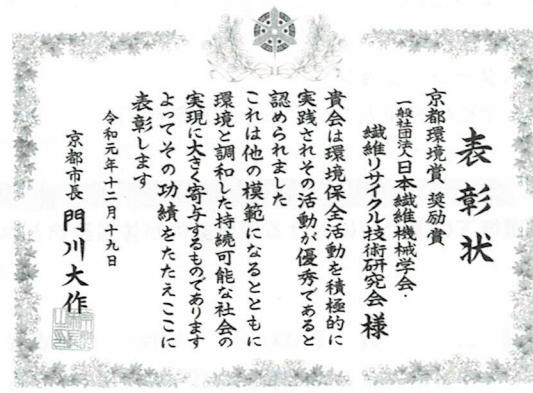
(織維リサイクル技術研究会 木村委員長)



(表彰状)



(本事業実行委員 長屋氏、門川京都市長)



(表彰状)